平成２７年度
専攻科学生募集要項

区　分	出　願　期　間		試　験　日	合格発表日
推　薦 による選抜	平成 26 年 5 月 12 日(月) ～ 15 日(木)		5 月 24 日(土)	5 月 29 日(木)
学力検査 による選抜	前期	平成 26 年 6 月 2 日(月) ～ 5 日(木)	6 月 14 日(土)	6 月 19 日(木)
	後期	平成 26 年 10 月 20 日(月) ～ 23 日(木)	11 月 1 日(土)	11 月 7 日(金)
社会人 特別選抜	平成 26 年 10 月 20 日(月) ～ 23 日(木)		11 月 1 日(土)	11 月 7 日(金)

独立行政法人国立高等専門学校機構
旭川工業高等専門学校

〒071-8142　旭川市春光台２条２丁目１番６号
ＴＥＬ　０１６６－５５－８１２１（学生課入学試験室）
ＦＡＸ　０１６６－５５－８０８４（学生課）
e-mail　g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp
ＵＲＬ　http://www.asahikawa-nct.ac.jp

目　　次

１　入学者受入方針（アドミッションポリシー）　・・・・・・・・・・・・・・・　１
２　入学定員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
３　選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
４　推薦による選抜
（１）出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
（２）出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
（３）選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
（４）合格者の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
（５）入学確約書の提出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
（６）推薦による選抜で合格とならなかった場合について　・・・・・・・・・・・　３
５　学力検査による選抜
（１）出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
（２）出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
（３）選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
（４）合格者の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
（５）入学確約書の提出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
６　社会人特別選抜
（１）出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
（２）出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
（３）選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
（４）合格者の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
（５）入学確約書の提出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
７　入学手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
８　個人情報の取扱いについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
９　受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合について　・・・・・・・・・・　９
10　その他
（１）募集要項の請求　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
（２）問い合わせ先　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
「環境・生産システム工学」教育プログラムについて　・・・・・・・・・・・・・１０

添付書類

○入学願書（推薦選抜用）
○受験票・写真票（推薦選抜用）
○推薦書（推薦選抜用）
○自己推薦書（推薦選抜用）
○入学願書（学力・社会人特別選抜用）
○受験票・写真票（学力・社会人特別選抜用）
○調査書
○振込依頼書・振込金受取書

学 生 募 集 要 項

１　入学者受入方針（アドミッションポリシー）

本校では，高専を優秀な成績で卒業したか，あるいは同程度の学力を有する次のような方を受け入れます。

〇科学・技術に関する幅広い知識をより深く習得し，社会の発展に貢献できる技術者を目指す方
〇目的意識を持ち，自分の能力を高める努力のできる方

２　入学定員

生産システム工学専攻　　１２名
応用化学専攻　　４名

３　選抜方法

入学者の選抜は，「推薦による選抜」，「学力検査による選抜」及び「社会人特別選抜」の３つの方法により行います。

４　推薦による選抜

（１）出願資格

平成２７年３月に高等専門学校を卒業見込みの者で，下記のいずれかに該当し，学校長の推薦する者とします。ただし，旭川工業高等専門学校の学生は，出身学科の学科長が優れていると認め推薦する者とします。

① 出身学科における成績がクラス順位上位１/２以内の者（第１学年から第４学年までの順位が平均上位１/２以内の者又は第４学年における順位が上位１/２以内の者）
ただし，クラス順位上位１/２から２/３までの者については，学生個々の資質を総合的に判断して推薦できるものとします。

② 高等専門学校在学中に特別な資格を取得した者又は顕著な業績のあった者
資格（※証明書等を添付すること）
・ＴＯＥＩＣスコア４００以上　　・実用英検２級以上
・工業英検３級以上　　・基本情報技術者　　など
業績　・全国レベルの大会で表彰を受けた者（スポーツ系を除く）

（２）出願手続

① 願書受付期間
平成２６年５月１２日(月)～５月１５日(木)
※受付時間は各日９時～１６時（最終日は１６時必着）です。

② 出願に必要な書類等

入　学　願　書	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。
受験票・写真票	「写真票」には，縦４㎝×横３㎝，脱帽上半身正面向き，出願前３か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお，「受験票・写真票」は切り離さないでください。
推　薦　書	本校所定の用紙により学校長が作成してください。ただし，旭川高専出身者は，出身学科の学科長が作成してください。
自己推薦書	本校所定の用紙により，本人が署名し記入してください。
調　査　書	本校所定の用紙により，出身学校長が作成し厳封してください。 ただし，高等学校から高等専門学校に編入学した者は，出身高等学校の調査書も併せて提出してください。
入学検定料	**１６，５００円** 本校所定の振込用紙により，志願者本人の名義で金融機関（郵便局を除く）から，平成２６年４月１４日(月)から平成２６年５月１５日(木)までの間に振り込んでください。 振り込み後，「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼ってください。 （既納の検定料は，出願書類受理後は返還できません。）
そ　の　他	現に日本国内に在住する外国人は，市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型２号の封筒に入れ，封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし，本校学生課入学試験室へ提出してください。書類を郵送する場合は，必ず「書留・速達」にしてください。

（３）選抜方法

入学者の選抜は，推薦書，自己推薦書，面接及び調査書の総合判定により行います。

① 面接日時

平成２６年５月２４日(土)　９時から

※面接開始時刻の２０分前までに本校の指定する場所に集合してください。

② 面接会場

旭川工業高等専門学校

（４）合格者の発表

平成２６年５月２９日(木)　９時

本校構内に合格者の受験番号を掲示するとともに，受験者に合否結果を文書で通知し，併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また，同時刻に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の問い合わせには応じられません。

（５）入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，平成２６年６月１３日(金)までに「入学確約書」(合格通知書に同封)を提出してください。

（６）推薦による選抜で合格とならなかった場合について

推薦による選抜で合格とならなかった場合に，学力検査による選抜への出願を希望するときは，改めて学力検査による選抜の出願手続を行ってください。

ただし，調査書及び外国人登録済証明書の再提出は要しません。

５　学力検査による選抜

（１）出願資格

次の①から⑦のいずれかに該当する者とします。

なお，⑦で出願しようとする者は，願書受付期間の１か月前までに，本校学生課入学試験室へ問い合わせてください。

① 高等専門学校を卒業した者又は平成２７年３月卒業見込みの者

② 短期大学を卒業した者又は平成２７年３月卒業見込みの者

③ 専修学校の専門課程を修了した者及び平成２７年３月修了見込みの者のうち学校教育法第１３２条の規定により大学に編入学することができる者

④ 外国において，学校教育における１４年の課程を修了した者

⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１４年の課程を修了した者

⑥ 我が国において，外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１４年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

⑦ その他本校専攻科において，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

また，本校専攻科の入学者は，本校が定める「環境・生産システム工学」教育プログラムの履修者となります。募集要項の出願資格を満たし専攻科に入学できる者であっても，教育プログラムの修了要件を満たさない場合があります。

このため，本校出身者以外の者が本校専攻科に出願する場合は，専攻科入学前に有していることが必要な学習履歴について，本校の規定に従い，教育プログラムの修了要件を満たすことが可能かどうかを確認します。

したがって，本校出身者以外の者が本校専攻科に出願する場合は，願書受付期間初日の１か月前までに，本校学生課入学試験室に問い合わせてください。

(注) 旭川高専「環境・生産システム工学」教育プログラムについては，１０～１１ページを参照してください。

（２）出願手続

① 願書受付期間

前期日程　平成２６年　６月　２日(月)～　６月　５日(木)

後期日程　平成２６年１０月２０日(月)～１０月２３日(木)

※受付時間は各日９時～１６時（最終日は１６時必着）です。

② 出願に必要な書類等

入　学　願　書	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。
受験票・写真票	「写真票」には，縦４㎝×横３㎝，脱帽上半身正面向き，出願前３か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお，「受験票・写真票」は切り離さないでください。
調　査　書	本校所定の用紙により，出身学校長又は学長が作成し厳封してください。 ただし，出願資格①により出願する者で高等学校から高等専門学校に編入学した者は，出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 出願資格③により出願する者は，次の証明書等も併せて提出してください。 ア　専修学校が発行する修業年限２年以上で，かつ，修了に必要な総授業時数が１，７００時間以上の専門課程を修了したこと及び修了見込みであることを証明する証明書 イ　専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 出願資格④及び⑤により出願する者は，最終学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書をもって代えることとします。
証明書類（英語）	５ページの別表に示す試験等のうち，所有するすべてのスコア・級に関する書類（各々最高位のもの）を提出してください。提出書類のうち，最も高い得点に換算されるものを採用します。 出願時は，公式認定証等の写しを提出し，学力検査当日に原本を持参してください。なお，原本は，学力検査終了後に受験者本人に返還します。
入学検定料	**１６，５００円** 本校所定の振込用紙により，志願者本人の名義で金融機関（郵便局を除く）から，前期日程は平成２６年５月７日(水)から平成２６年６月５日(木)までの間に，後期日程は平成２６年９月２２日(月)から平成２６年１０月２３日(木)までの間に振り込んでください。 振り込み後，「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼付してください。(既納の検定料は，出願書類受理後は返還できません。)
そ　の　他	現に日本国内に在住する外国人は，市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

○別表

試験等の種類		提出書類
国際コミュニケーション英語能力テスト（TOEIC）	公開テスト（TOEIC）	公式認定証（Official Score Certificate）
	団体特別受験制度（TOEIC IP）	個人成績表（Score Report）
英語運用能力測定試験（TOEFL）	Internet-Based Test（TOEFL iBT）	公式スコア票（Official Score Report）
実用英語技能検定		合格証明書

※「TOEIC」，「TOEIC IP」及び「TOEFL」については，学力検査日以前２年以内のスコアを有効とします。

③　出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型２号の封筒に入れ，封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし，本校学生課入学試験室へ提出してください。書類を郵送する場合は，必ず「書留・速達」にしてください。

（３）選抜方法

入学者の選抜は，学力検査，面接及び調査書の総合判定により行います。

①　選抜日時

前期日程　平成２６年　６月１４日(土)　９時から

後期日程　平成２６年１１月　１日(土)　９時から

※試験開始時刻の２０分前までに本校の指定する場所に集合してください。

②　試験会場

旭川工業高等専門学校

③　学力検査の科目及び出題範囲

専攻名	科目及び出題範囲		
各専攻共通	一般科目	数学・応用数学	線形代数，１変数及び２変数の微分・積分，微分方程式，複素関数（正則関数），フーリエ級数
		英語	（提出された試験等のスコア・級のうち，最も高い得点に換算されるものを採用する。）
生産システム工学専攻	専門科目	材料力学，熱力学・流体工学，電磁気学，電気回路，電子計算機(Ｃ言語のプログラミングを含む)，制御工学の６科目から２科目を選択する。	
応用化学専攻	専門科目	無機・分析化学，有機化学，生物化学，物理化学，化学工学の５科目から２科目を選択する。	

④　学力検査及び面接の時間

科　目　等	時　　間
数学･応用数学	９：００～１０：４０
専　門　科　目	１１：００～１２：４０
面　　接	１３：４０～

（４）合格者の発表

前期日程　平成２６年　６月１９日(木)　９時

後期日程　平成２６年１１月　７日(金)　９時

本校構内に合格者の受験番号を掲示するとともに，受験者に合否結果を文書で通知し，併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また，同時刻に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の問い合わせには応じられません。

（５）入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，前期日程合格者は平成２６年７月４日(金)までに，後期日程合格者は平成２６年１１月２１日(金)までに「入学確約書」（合格通知書に同封）を提出してください。

６　社会人特別選抜

（１）出願資格

出願時において，社会人の経験を１年以上有する者で，次の①から⑦のいずれかに該当する者とします。

なお，⑦で出願しようとする者は，願書受付期間初日の１か月前までに，本校学生課入学試験室へ問い合わせてください。

① 高等専門学校を卒業した者

② 短期大学を卒業した者

③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち，学校教育法第１３２条の規定により大学に編入学することができる者

④ 外国において，学校教育における１４年の課程を修了した者

⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより，当該外国の学校教育における１４年の課程を修了した者

⑥ 我が国において，外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１４年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

⑦ その他本校専攻科において，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

また，本校専攻科の入学者は，本校が定める「環境・生産システム工学」教育プログラムの履修者となります。募集要項の出願資格を満たし専攻科に入学できる者であっても，教育プログラムの修了要件を満たさない場合があります。

このため，本校出身者以外の者が本校専攻科に出願する場合は，専攻科入学前に有していることが必要な学習履歴について，本校の規定に従い，教育プログラムの修了要件を満たすことが可能かどうかを確認します。

したがって，本校出身者以外の者が本校専攻科に出願する場合は，願書受付期間初日の１か月前までに，本校学生課入学試験室に問い合わせてください。

（注）旭川高専「環境・生産システム工学」教育プログラムについては，１０～１１ページを参照してください。

（２）出願手続

① 願書受付期間

平成２６年１０月２０日(月)～１０月２３日(木)

※受付時間は各日９時～１６時（最終日は１６時必着）です。

② 出願に必要な書類等

入　学　願　書	本校所定の用紙に，必要事項を記入してください。
受験票・写真票	「写真票」には，縦４㎝×横３㎝，脱帽上半身正面向き，出願前３か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお，「受験票・写真票」は切り離さないでください。
調　査　書	本校所定の用紙により，出身学校長又は学長が作成し厳封してください。 ただし，出願資格①により出願する者で高等学校から高等専門学校に編入学した者は，出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 出願資格③により出願する者は，次の証明書等も併せて提出してください。 ア　専修学校が発行する修業年限２年以上で，かつ，修了に必要な総授業時数が１，７００時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 イ　専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 出願資格④及び⑤により出願する者は，最終学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書をもって代えることとします。

入学検定料	**１６，５００円** 本校所定の振込用紙により，志願者本人の名義で金融機関（郵便局を除く）から，平成２６年９月２２日(月)から平成２６年１０月２３日(木)までの間に振り込んでください。 振り込み後，「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼ってください。（既納の検定料は，出願書類受理後は返還できません。）
その他	現に日本国内に在住する外国人は，市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

③　出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型２号の封筒に入れ，封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし，本校学生課入学試験室へ提出してください。書類を郵送する場合は，必ず「書留・速達」にしてください。

（３）選抜方法

入学者の選抜は，小論文（４００字詰原稿用紙３枚程度），面接及び調査書の総合判定により行います。

①　選抜日時

平成２６年１１月１日(土)　９時から

※試験開始時刻の２０分前までに本校の指定する場所に集合してください。

②　試験会場

旭川工業高等専門学校

③　小論文及び面接の時間

区分	時間
小論文	９：００～１０：４０
面接	１０：５０～

（４）合格者の発表

平成２６年１１月７日(金)　９時

本校構内に合格者の受験番号を掲示するとともに，受験者に合否結果を文書で通知し，併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また，同時刻に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。電話等による合否の問い合わせには応じられません。

（５）入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，平成２６年１１月２１(金)までに「入学確約書」（合格通知書に同封）を提出してください。

７　入学手続

入学手続きについては，平成２７年３月上旬に別途通知します。

８　個人情報の取扱いについて

出願の際に取得した氏名，住所，その他の個人情報は，入学者選抜，入学手続き及び入学者選抜方法等の改善に関する業務のために利用します。

また，入学者については，学籍管理，入学料・授業料免除，奨学金申請，授業料等に関する業務を行うために利用します。

９　受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合について

身体に障害があり，受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は，次の期日までに本校学生課入学試験室へ申し出てください。

推薦による選抜		平成２６年　４月２５日(金)まで
学力検査による選抜	前期日程	平成２６年　５月１６日(金)まで
	後期日程	平成２６年１０月１０日(金)まで
社会人特別選抜		平成２６年１０月１０日(金)まで

10　その他

（１）募集要項の請求

募集要項は，本校学生課入学試験室へ請求してください。

（２）問い合わせ先

募集要項に関する問い合わせ先は，次のとおりです。

旭川工業高等専門学校　学生課入学試験室
〒071-8142　旭川市春光台２条２丁目１番６号
ＴＥＬ　０１６６－５５－８１２１
ＦＡＸ　０１６６－５５－８０８４
e-mail　g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp
ＵＲＬ　http://www.asahikawa-nct.ac.jp

「環境・生産システム工学」教育プログラムについて

旭川工業高等専門学校では，国際的な工学教育の水準を満たし，21 世紀の社会に貢献できる能力を持った技術者を育成するために，本科第４・５学年及び専攻科のカリキュラムで構成される旭川工業高等専門学校「環境・生産システム工学」教育プログラムを設けています。

この教育プログラムは，日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education：JABEE）の認定を受けており，教育プログラム修了生は「修習技術者」となり，国家資格である「技術士（Professional Engineer)」の第１次試験が免除されます。

１　教育プログラムがめざす技術者

教育プログラムで養成しようとする技術者は，工業の基幹分野である機械システム工学，電気情報工学，制御情報工学，物質化学工学等のそれぞれの専門分野の知識をベースに，異なる分野の知識をも活用し，融合・複合化の進んでいる多様な工業技術システムに関して，地球環境にやさしい技術や研究開発を企画，設計，デザインできる能力を持った技術者です。

また，技術の社会における役割をしっかり把握し，常に日本及び世界の歴史，文化を視野に収め，科学技術が社会や自然環境に及ぼす影響を考察し，その社会的責任を自覚する技術者倫理を持った技術者です。

このように，教育プログラムでは，多角的な視点で自ら考え，新たな価値を創造・開発でき，それをシステム化し，あるいは再構築する能力を持った技術者を養成することを目指しています。

２　教育プログラムの学習・教育到達目標

上に述べた技術者を養成するため，本教育プログラムでは，次のような学習・教育到達目標を設定しています。

Ａ　地域社会，産業社会の様々な要求に応えるために既存の情報機器・分析機器を使いこなし，新しい技術にも対応できる能力を持った技術者の育成

Ａ－１　数学・自然科学・情報技術に関する知識を有し，それを活用することができる。

Ａ－２　基礎工学の知識・能力をもとに，地域・社会の要求を理解し，それに対応することができる。

Ａ－３　基礎的実験・実習の技術を習得し，それを活用することができる。

Ｂ　日本及び世界の歴史，文化に対する知識と教養に基づいて物事を認識するとともに，科学技術が社会や自然環境に及ぼす影響を考慮し，その社会的責任を自覚する技術者倫理を持った技術者の育成

Ｂ－１　日本の文化について理解し，説明することができるとともに，文化の多様性を認識することができる。

Ｂ－２　地球的視点から多面的に物事を考え，自己の教養を高めるための努力を継続することができる。

Ｂ－３　専門分野の知識と社会的良識に基づいた職業倫理を持ち，自己の技術や行為が社会に及ぼす影響について考慮することができる。

Ｃ　論理的思考に支えられた明晰な日本語を用いて記述し発表する能力，学会等において討議できるコミュニケーション能力及び国際的な場でのプレゼンテーション等の基礎的コミュニケーション能力を持った技術者の育成

Ｃ－１　適切な日本語を用いて，記述・発表・討議することができる。

Ｃ－２　外国語による基礎的コミュニケーションができる。

Ｃ－３　英語で記述された技術論文，取扱説明書等を理解することができる。

Ｄ　多様な工業技術システムを理解し，地球環境に優しい技術開発や研究を遂行できるエンジニアリングデザイン能力を持った技術者の育成

Ｄ－１　基礎工学及び専門工学に関する知識・技術を有し，それを活用することができる。
Ｄ－２　データを分析・解釈し，正しく結論を導き出すことができる。
Ｄ－３　工学全般の知識・技術をもとに，環境に配慮した技術開発や研究を企画し，遂行することができる。

Ｅ　多角的視点で自ら考え，新たな価値を創造・開発することができ，それをシステム化する，あるいは再構築する能力を持った技術者の育成
Ｅ－１　共通的工学関連分野の基本的な知識を有し，さらに自主的・継続的に学習することができる。
Ｅ－２　チーム活動を通してメンバーの同意形成を図り，協調しながら一つの目的を成し遂げることができる。
Ｅ－３　複眼的な思考能力をもとに，創造性を発揮して新たな課題を探求し，解決することができる。

3　教育プログラムの履修資格

専攻科に入学した方が，旭川工業高等専門学校「環境･生産システム工学」教育プログラムの履修者となります。しかし，本教育プログラムは旭川工業高等専門学校の本科第４・５学年及び専攻科のカリキュラムで構成されていますので，募集要項の出願資格に定める専攻科に入学できる者であっても，本教育プログラムの修了要件を満たさない場合があります。その場合は，専攻科入学後，教育プログラム履修規程等に定められた基準により単位を修得する必要があります。

4　専攻科入学前の学習履歴

教育プログラムの履修者は，専攻科入学前に次の学習履歴を有していることが必要です。
（1）第４学年及び第５学年において 62 単位以上を修得していること。
（2）別に定める必要科目数を履修していること。

5　教育プログラムの修了要件

本教育プログラムを修了するには，次の要件をすべて満たす必要があります。
（1）専攻科を修了し，学位（学士）を取得する。
（2）教育プログラムにおいて 124 単位以上を修得する。
（3）学習・教育目標の達成度評価対象とその評価方法及び評価基準を充足する（TOEIC スコア 400 相当以上の語学力を有する，特別研究の研究成果を学外に公表する等)。

6　教育課程

教育課程は，一般科目，基礎能力科目及び基礎工学並びに専門工学の知識・能力科目で構成されています。

7　学位（学士）の取得方法

本校の専攻科を修了し，一定の条件を満たした方については，大学評価・学位授与機構の行う審査を受け，大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた場合に，学士（工学）の学位を取得できます。